

校訓
やさしい子・正しい子・強い子

現状と課題

- ① 明るく素直であり、外遊びをよくします。
- ② 挨拶を元気よくする子が多い半面、あまりできない子もいます。
- ③ 言葉遣いがよくないために、友達に嫌な思いをさせることがあります。
- ④ 望ましい生活習慣や家庭学習や読書の習慣がっていない子があり、家庭との連携した取組が求められます。
- ⑤ コミュニティ・スクールや地域協育ネットの充実を図り中学校区4校との連携をさらに進める必要があります。

平成28年度 重点事項と行動計画 (マニフェスト)

山口市立上郷学校 校長 舛谷 晃

憲法 教育基本法
学校教育法 学習指導要領

山口県の教育目標
「未来を拓く たくましい やまぐちっ子」の育成

山口市の教育目標
やまぐちで育てる
夢をもち
未来を切り拓き
世界にはばたく子ども

学校教育目標 ~夢や希望をもち 未来に向かってはばたく
やさしく・かしこく・たくましい「なぎっ子」の育成~

本校のめざす姿

めざす学校像 ○あかるく活気のある学校 ○静かで落ち着いた学校 ○一人一人を大切にする学校 ○当たり前前の事が当たり前に見える学校	めざす子ども像 (なぎっ子) ○だれにでも思いやりがもてるやさしい子 ○自分で考え、行動できるかしこい子 (正しい子) ○夢や目標に向かってがんばる強い子	めざす教師像 ・明るく元気な教師 ・指導力の高い教師 ・信頼関係を大切にする教師 ・人権感覚が豊かで、順法精神に則り綱紀保持に努める教師
--	---	---

経営方針

- ① 安全・安心を第一に考え地域とともにある学校づくりに向けてコミュニティ・スクールを推進を図ります。
- ② 子どもが通ってよかったと思える学校、保護者が子どもを通わせてよかったと思える学校、地域の方々が地域にあってよかったと思える学校づくりに努めます。
- ③ 「授業力向上推進校区」を活用した小中連携による授業力の向上
- ④ 学校評価を活用し、よりよい方向性をめざす学校 (PDCAマネジメントサイクルの学校) づくりに努めます。一人ひとりの教師が指導力の向上をめざす学校づくりに努めます。
- ⑤ 組織として教育活動に取り組む体制を整え「チームとしての学校」の機能強化に努めます。
- ⑥ 「凡事徹底」、「積小為大」を大切にし当たり前前の事が当たり前に見える学校運営

重点事項	実践内容 (達成目標)	太字はチャレンジ目標
やさしい子 (徳育)	・みんなで助け合える <u>楽しい学校</u> づくりを進めます。(達成率 85%以上) ・ 明るく気持ちのよいあいさつ いっばいの学校づくりを進めます。(達成率 80%以上) ・児童相互が「くん」や「さん」の 敬称 をつけて呼び合います。(達成率 80%以上)	
かしこい子 正しい子 (知育)	・よく分かる <u>授業</u> を展開します。(達成率 85%以上) そのために、 <u>ねらいの板書</u> (達成率 90%以上)や <u>ふり返し・授業評価</u> (80%以上)を実施します ・話している人の方を向いて、しっかりと聞く子どもにします。(達成率 80%以上) ・自分の思っていることや考えをしっかりと話せる子どもにします。(達成率 80%以上) ・ <u>読書</u> いっばいの子どもにします。(1・2年生年間 50冊以上、3~6年生 4000ページ以上)	
強い子 たくましい子 (体育)	・「なぎっ子運動タイム」に <u>力</u> いっばい取り組みます。(達成率 90%以上) ・外遊びをしっかりとします。(達成率 80%以上)・ 黙々掃除 に取り組みます。(達成率 80%以上) ・ 正しく安全な廊下歩行 に取り組みます。(達成率 80%以上)	
つながり (連携)	・友達同士のつながりを深める活動 (AFPY) を毎月 1 回以上取り入れます。(達成率 70%以上) ・コミュニティ・スクールや地域協育ネットを充実させ地域と連携した学習環境を作ります	

キーワード ①知徳体のバランス ②学校内外の連携 ③情報の発信・共有